

# NTT 東日本札幌病院に通院中の患者さまへ

## (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 当院における原発性アルドステロン症の病勢と副甲状腺機能の関連について

[研究機関] NTT 東日本札幌病院 糖尿病内分泌内科

[研究責任者] 永井 聡：糖尿病内分泌内科 部長

### [研究の目的]

原発性アルドステロン症患者における副甲状腺機能を調査することで、副腎機能と副甲状腺機能の関連の解明に貢献することを目的とします。

### [研究の方法]

#### ●対象となる患者さま

2012年1月1日から2020年9月10日の期間に、当院において原発性アルドステロン症の精査を受け、原発性アルドステロン症と診断された方の内、診断時に副甲状腺機能(intact-PTH)を測定された患者様

#### ●利用するカルテ情報

①背景情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、高血圧罹病機関、喫煙の有無、飲酒量、そのほかの合併症の有無

②患者データ：AST、ALT、 $\gamma$ -GTP、T-CHO、HDL-C、中性脂肪、LDL-C (Friedwald)、血清ナトリウム、血清カリウム、血清クロール、安静時採血データ (レニン活性、血中アルドステロン濃度、アルドステロン/レニン活性比)、INTACT-PTH、骨型アルカリフォスファターゼ、TRACP-5b、腰椎・右大腿骨頸部の骨密度 (DEXA 法)、薬剤負荷試験時のレニン活性、血中アルドステロン濃度、アルドステロン/レニン活性比

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。  
また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

担当医師：

NTT 東日本札幌病院 糖尿病内分泌内科 永井 聡 (Sou Nagai)

〒060-0061 札幌市中央区南1条西15丁目

TEL：011-623-7000